

# 日本男子

# 金

## フェンシング フルーツ団体



発行所

山形新聞社

〒990-8550  
山形市旅籠町2-5-12  
総合案内 023(622)5271  
読者センター 023(622)5666  
(平日9時00分～17時00分)

(c)山形新聞社2024

2024年  
8月5日  
〈月曜日〉

速電  
報版子



特別号外

■やまがた  
ニュースオンライン

yamagata-np.jp

詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

購読・試読の

お申し込みは

フリーダイヤル

0120-81-8040



パリ五輪のフェンシング男子フルーツ団体で金メダルを獲得した(左から)永野雄大、敷根崇裕、松山恭助、飯村一輝

11月4日、パリ(共同)

# 松山銅

## ゴルフ男子



男子ゴルフで銅メダルを獲得した松山英樹  
= 4日、パリ郊外(共同)

【パリ共同】パリ五輪第10日の4日、フェンシング男子フルーツ団体決勝で日本がイタリアを45-36で下し、金メダルを獲得した。東京五輪の男子エペに続く2大会連続の団体



制覇となった。ゴルフ男子では松山英樹(32)が通算17アンダーの267で3位になり、銅メダルを獲得した。2021年東京五輪銀メダルの稲見萌寧に続く日本勢の表彰台で、男子では初めて。フェンシングの日本は松山恭助(27) || JT B、飯村一輝(20) || 慶大、敷根崇裕(26)、永野雄大(25) || 以上ネクスス || の布陣。フランスとの準決勝を含め欧州の伝統国を破った。

松山は愛媛県出身。21年のマスターズ・トーナメントで日本男子初のメジャー制覇。この日は3打差4位から順位を上げ、銅メダルを懸けたプレーオフで敗れて4位だった東京五輪の雪辱を果たした。